

横浜企業の中国市場参入支援

中国経済情報セミナー開催

## 中国でのネット通販・プロモーションの成功戦略

～巨大市場を攻略！～

中国におけるインターネットの普及や経済成長に伴いインターネット通販市場は急成長し、今後もこの傾向は持続すると予想されています。消費市場としての魅力を増す中国市場へ興味を持つ市内企業にとって、ネット販売は大きなビジネスチャンスとなると期待されます。

本中国経済情報セミナーでは、中国ネットビジネスに関心を持つ市内企業に中国でネット販売を行う際に必要な知識や課題、成功するためのポイントをお話します。

本セミナーの講師徐 向東(じょ こうとう)氏は、消費市場としての中国新中間層への注目を提起する日本での第一人者です。日本企業向けに、中国での市場調査やマーケティング戦略まで一貫したコンサルティングに携わっており、自動車からIT、飲料、観光、ファッションまで幅広い分野での中国市場戦略サポート実績を持っています。

(財)横浜企業経営支援財団では、横浜市内企業が中国ビジネスを円滑に進めていくため、企業間の活性化と企業間における中国経済情報の交換を目的とする「中国・アジア産業クラブ」を運営しております。

この運営の一環として開催する中国経済情報セミナーは、中国の最新動向をキャッチしたセミナーを開催しているほか、企業から製品・技術・サービスのプレゼンテーションを行う、インタラクティブな情報交換の場として、定期的を開催しております。

なお、本セミナーを契機として、横浜企業の中国市場参入支援を推進してまいります。

※本セミナーの詳細内容につきましては、裏面をご覧ください。

## セミナー開催概要

【日 時】平成22年8月5日(木) 14:00～16:00

【会 場】(財)横浜企業経営支援財団 大会議室

(横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7階)

【テーマ】中国でのネット通販・プロモーションの成功戦略～巨大市場を攻略！～

【定 員】30名(先着順)

【参加費】¥3,000/人(当日、会場受付にて申し受けます。)

【申込締切】平成22年8月2日(月)

【申込方法】参加申込書に必要事項をご記入の上、当財団あてFAX又は必要事項をE-mailにてお送りください。

(ホームページ<http://sh.idec.or.jp/semina2010/20100805.html> ご参照！)

【お問合せ】(財)横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援部 045-225-3730



## プログラム & 講演概要

### 第一部 中国での正しい情報伝達ルート分析

- ・中国の消費主力層における情報接触ルートの多様化
- ・テレビよりもネットに過度依存する若い世代
- ・最も信頼される「口コミ情報」
- ・BTLの重要性(おまけや無料サンプル、カウンセリング販売など)
- ・情報入手ルートと商品購入ルート
- ・メイン消費者層の「バーチャル体験」と「実体験」分析

### 第二部 中国通販市場の攻め方

- ・通販で売れるための「ビジネススキーム」
- ・通販業者の活用、通販の支払方法、宅配の現状
- ・初回購入意欲を喚起するための戦略
- ・ネット通販展開の主要形態
- ・主要C2Cサイトと主要B2Bサイトの比較分析
- ・淘宝(タオバオ)への出店のメリットとデメリット
- ・他の通販形態(テレビショッピング・カタログ通販・電話通販など)

### 第三部 ネット・プロモーション成功事例分析

- ・効果が高いネット販促方法
- ・人気サイト分析
- ・ネット・プロモーション成功事例

## 講師紹介



◆徐 向東(じょこうとう)

◆北京外国語大学講師の時代、文部省(現:文部科学省)奨学金で立教大学博士課程に留学、博士号取得。日本労働研究機構(現、独立法人労働政策研究・研修機構)研究員、中央大学および専修大学(兼任講師)、日経リサーチ主任研究員、首席研究員、上海事務所総監、キャストコンサルティング株式会社社長を経て、中国市場戦略研究所代表就任。

日経リサーチ時代から、中国での調査やコンサルティングに従事。03年2月17日日経新聞経済教室欄に「中国“新中間層”の台頭」を発表。消費市場としての中国新中間層への注目を日本で初めて提起。自動車からIT、飲料、観光、ファッションまで幅広い分野での中国市場戦略サポートの実績を持つ。

◆著書:『中国で「売れる会社」は世界で売れる!—日本企業はなぜ中国で勝てないのか』、『中国人に売れる時代!—巨大市場開拓の成功法則』など

◆「ガイアの夜明け」「NHK海外ネットワーク」「BSフジ」「朝日ニュースター」などテレビ出演が多く、ジェトロ、キャン中国研修会、電通・博報堂ワークショップ・三井住友銀行の中国ビジネス研修会などセミナーや企業内研修の講師、ワークショップコーディネーターも多数務めている。